※令和４年度以降入学生用

学校番号	309

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語時事問題研究	2	2	Positive Action センゲージラーニング株式会社

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文章を読み、事実関係を把握する能力を養うことを目的とする。教材として、有名人物の半生を紹介した文章を使用する。内容や語彙の解説を行い、内容理解問題を課す。また、互いの意見交換をすることができるようになることも目的とする。ペアやグループで話し合って、問題解決を模索する。授業に積極的に参加することはもとより、授業を通して得た時事問題などに関する情報から知見を広げ、考える力を育む。定期考査に加え、授業時間中の積極的に発言する前向きな態度も評価する。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・社会問題についての英語を聞いて、事実関係を把握することができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる。	・著名人の半生や社会問題に関する文章を読んで、概要、要点、詳細をとらえることができる。	・社会問題に関して、具体的なデータや理由を示しながら説得力をもって賛成や反対の意見を述べることができる。	・社会問題に関して、前もって準備し、理由と具体例を添えて短く説明することができる。またその説明に関して質疑応答をすることができる。	・社会問題に関して、具体的な事例や理由を添えて、論理の展開が明確な文を工夫して書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の４技能に（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 ・文章を通じて社会問題とその原因などを理解している。 ・各題材の文化的背景などの情報を自ら収取し、知識として吸収している。 ・①定期考査　②課題　③言語活動の理解・取り組み状況において評価	・内容について、情報の交換や、自分の考えを論理的に表現することができる。 ・各題材で学んだ語彙・重要表現や得た背景情報を駆使して、問題提起された社会問題に関して、内容の要点を英語で表現できる。 ・①定期考査　②課題　③言語活動の理解・取り組み状況において評価	・他者を尊重し、相手に配慮しながら、外国語で読んだことを活用して自分の意見を話したり書いたりして表現しようとしている。 ・社会問題及びその背景にある事柄に関心を持ち、自律的、自主的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・①定期考査　②課題　③言語活動の理解・取り組み状況において評価

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Unit1 “Resourcefulness” Unit2 “Women’s Rights” Unit3 “Emotional Support”	聞くこと	a: 音声を自然なスピードで一度聞いて概要を把握できる。積極的に耳を傾ける能動的な姿勢がある。 b: 様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたいことなどを理解することができる。 c:　本単元の重要語彙や表現を音で捉え理解することができる。	①　定期考査 ②　授業中の言語活動の理解度・取組 ③　課題への取組
		読むこと	a: 本文内容の要点をおさえながら、読んだ内容の要旨をまとめることができる。本単元の重要語彙や表現について理解している。 b: 題材について興味を持ち、意欲的に読むことができる。本単元の題材を知識として吸収している。 c: 本単元の題材をよく理解し、自分の意見を持つことができる。	①　定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		話すこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c:議論・討論などに必要なスキルを、適宜場面に応じて使いこなし、言いたいことを効果的に相手に伝えることができる。	②授業中の言語活動の理解度・取組 ②　課題への取組
		書くこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c: 論理的な展開で説得力のある文章を書くことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
	中間考査			
	Unit4 “Poaching” Unit5 “Reforestration” Unit6 “Bullying”	聞くこと	a: 音声を自然なスピードで一度聞いて概要を把握できる。積極的に耳を傾ける能動的な姿勢がある。 b: 様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたいことなどを理解することができる。 c:　本単元の重要語彙や表現を音で捉え理解することができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		読むこと	a: 本文内容の要点をおさえながら、読んだ内容の要旨をまとめることができる。本単元の重要語彙や表現について理解している。 b: 題材について興味を持ち、意欲的に読むことができる。本単元の題材を知識として吸収している。 c: 本単元の題材をよく理解し、自分の意見を持つことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		話すこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c:議論・討論などに必要なスキルを、適宜場面に応じて使いこなし、言いたいことを効果的に相手に伝えることができる。	②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		書くこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c: 論理的な展開で説得力のある文章を書くことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
	期末考査			
2	Unit7 “Food Waste” Unit8 “Climate Change” Unit9 “Hair Donation”	聞くこと	a: 音声を自然なスピードで一度聞いて概要を把握できる。積極的に耳を傾ける能動的な姿勢がある。 b: 様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたいことなどを理解することができる。 c:　本単元の重要語彙や表現を音で捉え理解することができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		読むこと	a: 本文内容の要点をおさえながら、読んだ内容の要旨をまとめることができる。本単元の重要語彙や表現について理解している。 b: 題材について興味を持ち、意欲的に読むことができる。本単元の題材を知識として吸収している。 c: 本単元の題材をよく理解し、自分の意見を持つことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組

※令和４年度以降入学生用

		話すこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c:議論・討論などに必要なスキルを、適宜場面に応じて使いこなし、言いたいことを効果的に相手に伝えることができる。	②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		書くこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c: 論理的な展開で説得力のある文章を書くことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
	中間考査			
	Unit10 “Homeless People” Unit11 “Cleaner Places” Unit12 “Artworks”	聞くこと	a: 音声を自然なスピードで一度聞いて概要を把握できる。積極的に耳を傾ける能動的な姿勢がある。 b: 様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたいことなどを理解することができる。 c:　本単元の重要語彙や表現を音で捉え理解することができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		読むこと	a: 本文内容の要点をおさえながら、読んだ内容の要旨をまとめることができる。本単元の重要語彙や表現について理解している。 b: 題材について興味を持ち、意欲的に読むことができる。本単元の題材を知識として吸収している。 c: 本単元の題材をよく理解し、自分の意見を持つことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		話すこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c:議論・討論などに必要なスキルを、適宜場面に応じて使いこなし、言いたいことを効果的に相手に伝えることができる。	②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		書くこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c: 論理的な展開で説得力のある文章を書くことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
	期末考査			
3	Unit13 “Suicide Prevention” Unit14 “Peacebuilding”	聞くこと	a: 音声を自然なスピードで一度聞いて概要を把握できる。積極的に耳を傾ける能動的な姿勢がある。 b: 様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたいことなどを理解することができる。 c:　本単元の重要語彙や表現を音で捉え理解することができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		読むこと	a: 本文内容の要点をおさえながら、読んだ内容の要旨をまとめることができる。本単元の重要語彙や表現について理解している。 b: 題材について興味を持ち、意欲的に読むことができる。本単元の題材を知識として吸収している。 c: 本単元の題材をよく理解し、自分の意見を持つことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		話すこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c:議論・討論などに必要なスキルを、適宜場面に応じて使いこなし、言いたいことを効果的に相手に伝えることができる。	②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
		書くこと	a: 新しい語彙や重要表現を適宜場面に応じて効果的に使いながら、本単元の題材で得た情報を自分の言葉で論理的にまとめ、相手に伝えることができる。 b: 本単元の題材について内容を深く理解し、自分の意見を積極的に表現・議論できる。 c: 論理的な展開で説得力のある文章を書くことができる。	①定期考査 ②授業中の言語活動の理解度・取組 ③課題への取組
	学年末考査			

※令和４年度以降入学生用
※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度